

KenKan Personality

●採用情報



KenKan Power

株式会社 建設環境研究所

2027.4 採用案内

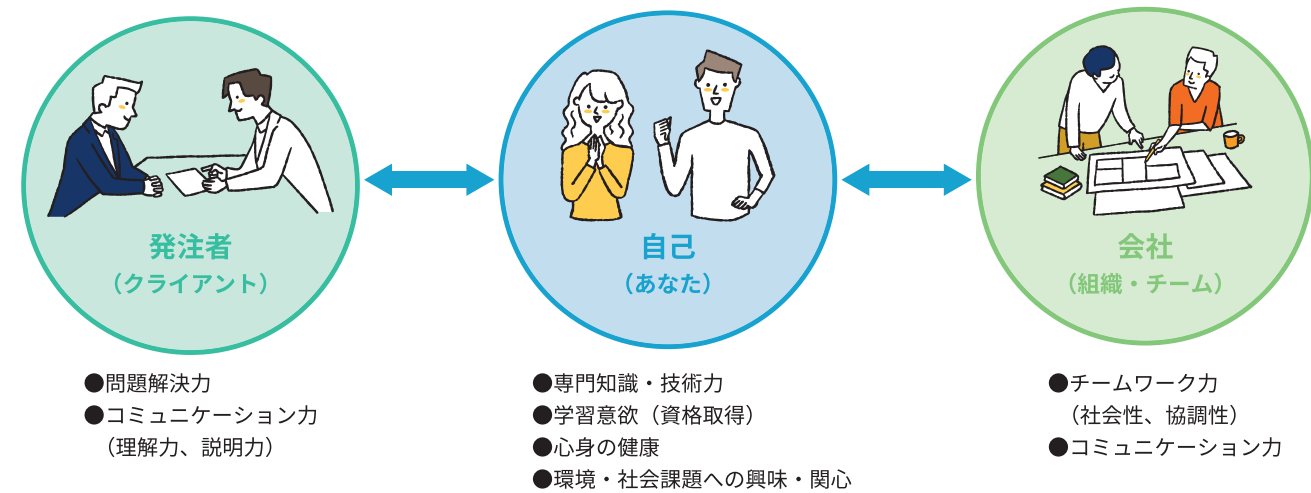
KenKan Mission

求める人物像

- ①社会インフラの未来を真剣に考える情熱
- ②建設・環境コンサルタントとして、信念と誠実さを持って、人や社会と向き合う心
- ③他者の考えを尊重し、チームワークで物事の解決を図る協調性
- ④自身の専門領域にとらわれず、未知のものに飛び込むチャレンジ精神
- ⑤明るく楽しく自己実現できる方

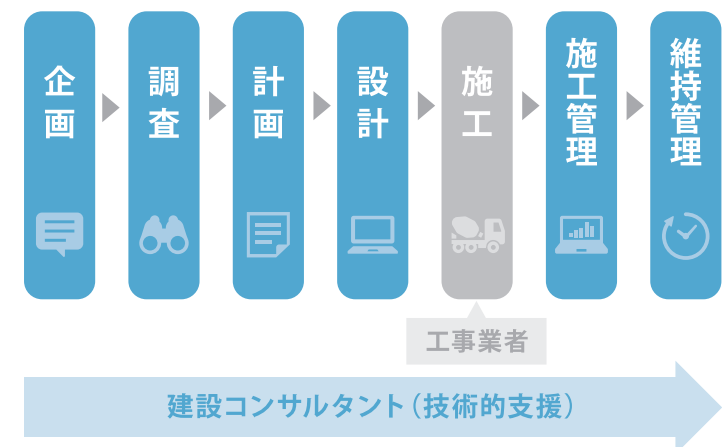
求める専門領域

環境、防災、河川、ダム、砂防、道路、地域計画、まちづくり、造園、自然再生、地域連携



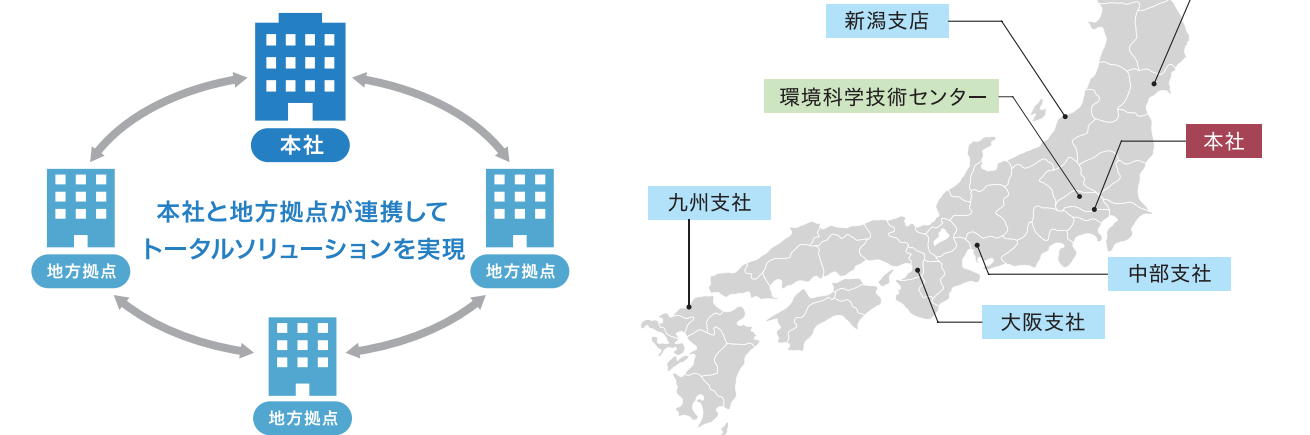
環境を軸にした 建設コンサルタント

当社は、国内では数少ない“環境”を軸とした建設コンサルタントです。調査から計画、設計、管理までトータルに対応しています。

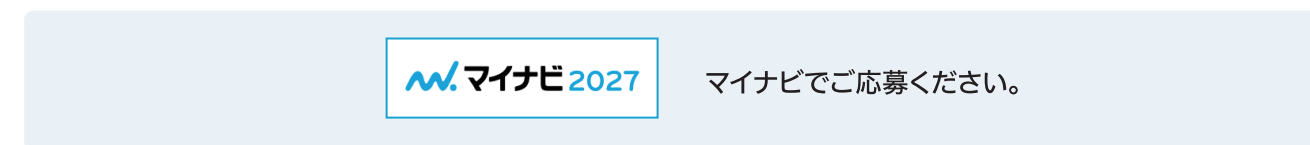


本社・拠点位置図

- 全国に支社・支店があります。
- 地域に根づき、地域の課題解決に貢献しています。
- 本社を軸にし、人と技術の交流により、高い問題解決力を発揮しています。
- 本人の希望を考慮した勤務地への配属もあります。



2027採用予定



会社説明会：2026年3月に実施予定
募集職種：技術職（コンサルタント）、総合職
採用人数：20名



建設環境研究所
KenKan Consultants Co., Ltd.

<https://www.kensetsukankyo.co.jp/>



トップメッセージ

私たちのミッションは、「人と“自然”を未来につなぐ」ことです。

創業以来、当社は環境分野に注力し、河川や道路、都市や公園、防災・減災、地域創生、再生可能エネルギーなど、多岐にわたる領域で、調査から計画・設計、維持管理まで幅広い技術サービスを提供してきました。近年、気候変動に伴う自然災害の頻発・激甚化やネイチャーポジティブの実現に向けた取り組みが求められています。

これにに応じて、社会資本のレジリエンスを高めつつ、環境保全と創出の両立が重要な課題となっています。当社は、これまで培った専門性や豊富な知見、膨大な環境情報データ、さらには先端IT技術を駆使し、持続可能な環境と高度化した社会資本整備の融合に全力で貢献していきます。

また、サステナビリティや生物多様性などの新たな分野にも積極的に取り組みます。私たちは、環境と向き合い、未来を真剣に考える建設コンサルタントとして、持続可能な社会の実現に向けて共に歩んでいく仲間を求めています。あなたも私たちのチームに参加し、一緒に未来を創造しませんか？

皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

代表取締役社長 川鍋 範廣

Mission, Vision, Values

Mission 使命、存在意義

人と自然を未来につなげます

Vision 目指す姿

“環境”にもっとも必要とされる企業へ

Values Visionにたどり着くための行動指針

- ①私たちは、仲間同士の理解を深めながらともに成長します
- ②私たちは、誠実な行動と確かな技術力で信頼を築きます
- ③私たちは、絶えず挑戦し新たな価値を創造し、社会に貢献します

KenKan Project

業務分野

当社の業務分野は大きく6つに分類できますが、分野を横断する業務も増えています。



業務紹介

①球磨川「八の字堰」の復元

熊本県を流れる球磨川下流部のアユ産卵場等の河川環境と、加藤清正築造土木遺産「八の字堰」の復元を目的に、調査から設計まで取り組みました。

グッドデザイン賞、土木学会デザイン優秀賞を受賞。



完成した八の字堰

③高山西ICピオトープ ～地域で育てた「飛騨の森」～

岐阜県高山市の中部縦貫自動車道高山西ICピオトープで、地元高校生が行っている維持管理作業や環境学習に対し支援を行いました。

グリーンインフラ大賞特別優秀賞を受賞。



ピオトープの維持管理作業

②旧北上川河口「震災復興のかわまちづくり」

宮城県石巻市の東日本大震災の復興まちづくりと一体となった水辺空間整備の計画・設計を地域住民、学識者と連携して行いました。

土木学会デザイン最優秀賞、かわまち大賞等を受賞。



完成した堤防空間

④地球環境問題への対応

近年グローバルな環境問題に対応した業務にも取り組んでいます。

- ネイチャーポジティブ：**
企業の生物多様性に関する情報開示（TNFD）の支援
自然共生サイト（OECM）認定の支援
- カーボンニュートラル：**
風力発電を中心とした自然エネルギー事業の環境アセスメント



風力発電のVR景観イメージ

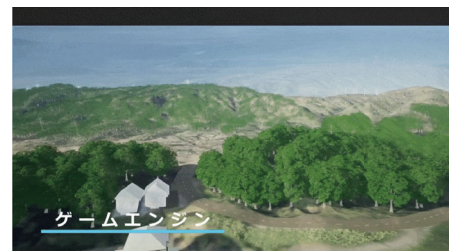
KenKan Action

技術開発

DX等の技術開発を推進して、業務の精度向上、効率化を進めています。

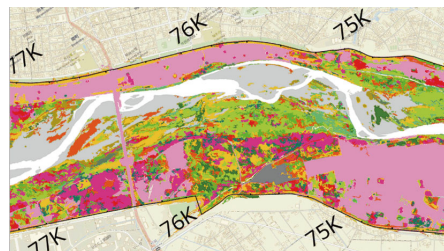
①景観VR

各種ソフトを用いて360°動画、3Dモデルの景観イメージを作成。



②AI画像分析

衛星画像から機械学習アルゴリズムを用いて河川の植生図を作成。



③電子野帳DX

携帯端末を使った独自システムの電子野帳を開発。



国土交通省中部地方整備局
令和3年度中部DX大賞奨励賞受賞

環境保全活動

荒川の河川環境を守る「荒川水辺サポーター」として、2012年から外来植物除去、生き物観察会などの活動を行っています。

2024年には、国土交通省から「活動継続10年」の感謝状をいただきました。



外来植物除去



外来植物除去



生き物観察会

イベント・学会出展

当社の活動をアピールするため、全国の環境イベントや学会にブース出展しています。

- SDGs AICHI EXPO 2024：**環境保全活動の取組み、AI・DX技術、生物多様性支援サービス等について紹介。
- エコプロ2024：**ネイチャーポジティブをテーマに、当社の生物多様性関連の取り組みを紹介。
- 応用生態工学会 さいたま大会：**企業展示で、最新技術による調査・分析、生物多様性の取り組み等について紹介。



SDGs AICHI EXPO 2024



エコプロ2024



応用生態工学会 さいたま大会

KenKan Work style

キャリアアップ支援

社員一人一人の目指すキャリアアップを支援しています。

①新入社員研修

新入社員は入社から3年間、春、秋に研修を実施して、成長と交流を支援しています。入社時は4月に一カ月間、社内研修、社外研修、外部研修を行っています。



社内研修：グループワーク



社外研修：環境調査現地見学会



社外研修：ドローン操作訓練

②資格取得支援

社員の資格取得支援のため、技術士一次試験、二次試験受験者に対するガイダンス、勉強会を開催しています。また、資格試験受験料の補助、取得資格に応じた毎月の資格手当の支給を行っています。

〈技術者キャリアアップのステージ〉



③技術力向上

社員の技術力向上のため、ベテラン技術者によるOJT、外部講師を招いた社内講演会を開催しています。



社内OJT



現場調査OJT



社内講演会

ワークライフバランス

社員の自己実現を応援する職場環境づくりを進めています。

①社員の交流促進

社員の交流促進のために、各種の社内イベントや交流会を開催し、コミュニケーションツールとして社内広報紙「さんけいかわら版」を毎月発行しています。入社年が近い先輩からアドバイスや悩み相談を受けることもできます。



卓球大会



1・2年目社員交流会



さんけいかわら版

②多様な働き方

社員が柔軟で多様な働き方ができる、各種の勤務制度、休暇制度を導入しています。

- ノー残業デー：**毎週水曜日をノー残業デーと決めて、定時退社を推奨しています。
- 退社時間表明カード：**社員一人一人が毎朝当日の退社予定時間を記載したカードを掲示しています。
- 在宅勤務：**社員や家庭の事情等に応じて柔軟に仕事ができるように在宅勤務制度を設けています。
- リフレッシュ休暇：**勤続20年以上の社員に対し10日間のリフレッシュ休暇と表彰金を支給しています。
- 同好会活動：**同じ趣味を持つ社員が同好会をつくり、様々なスポーツを楽しんでいます。



退社時間表明カード



リフレッシュ休暇



フットサル同好会

③ライフイベント支援

厚生労働省から「子育てサポート企業」として認定を受け、「プラチナくるみんマーク」を取得しました。法定基準を超える各種の勤務制度を設け、女性社員だけでなく男性社員も利用しています。

- 育児休業：**
出産～2歳（法的基準は出産～0歳）
- 育児短時間勤務：**
出産～小学校2年生（法的基準は出産～2歳）
- 子供の看護休暇：**
出産～小学生3年生 年間7日間（法的基準は5日間）



子育て支援制度を活用している社員